JAPAN PROFESSIONAL PHOTOGRAPHERS SOCIETY news release 2018年 9 月 14 日

2018年第14回「名取洋之助写真賞」決定！

★名取洋之助写真賞

「The Costs of War（カラー・モノクロ30枚）」　鈴木雄介

●プロフィール

鈴木雄介（すずき・ゆうすけ）1984年　千葉県生まれ。34歳。

2011年　New England School of Photography卒業。
　　同年よりボストン地元紙やロイター通信でフリーランスとして活動したのち
　　ニューヨークに拠点を移す。

2011年　ハーバード大学主催 Pluralism Project Photo Contest大賞。
　　WPGA Annual Pollux Awards ドキュメンタリー部門1位。
　　ボストン報道写真家協会カレッジコンテスト ピクチャーストーリー部門1位。

2013年　エディ・アダムスワークショップに選出される。

2014年　7th Pollux Awards ドキュメンタリー部門1位。
　　Professional Photographers of the year of the Pollux Awards 受賞。

2016年　ベルリンフォトビエンナーレ 新人賞受賞。ニューヨーク在住。

●作品内容

「本当に戦争を無くしたいのであれば、もっと戦争に向き合わなければいけない」と思い、「戦争」を主軸に撮影をしている。今のこの歪な世界の源は戦争にあると思っている。現代の戦争とはどんなものか、戦争が何を生み出し、私たち人間や世界にどう影響しているか。ビジュアル化して伝えた作品。

●受賞者のことば

名取洋之助写真賞を頂く事ができ光栄です。私の写真が、世界で起きている戦争やそれに起因する諸問題に対して興味を持つきっかけとなり、ここに写っているような人々の境遇が少しでも変わればと思います。我々日本人が平和を求め、世界や後世に伝えていきたいならば、今まさに起きている戦争とも向き合い、学び直す必要があると思います。見て、感じて、心を寄せる。それが何かを変えるきっかけになると信じています。

公益社団法人日本写真家協会　www.jps.gr.jp
〒102-0082　東京都千代田区一番町 25 番地 JCII ビル 303　TEL.03-3265-7451　FAX.03-3265-7460　E-mail info@jps.gr.jp

JAPAN PROFESSIONAL PHOTOGRAPHERS SOCIETY news release 2018年 9 月 14 日

★名取洋之助写真賞奨励賞
「夜明け前」(カラー30枚)　やどかり みさお

●プロフィール
やどかり みさお(やどかり・みさお)1983年　東京都生まれ。35歳。
2007年　千葉大学教育学部養護教諭養成課程卒業。
　　同年より公立小学校の養護教諭として勤務。
2011年　写真家古賀絵里子に師事。
2015年　フリーランスの写真家として活動を開始。
　　ポートレイトスタジオ Fish Photo 所属。東京都在住。

●作品内容
　妹が双極性障害で入院した。作者も同じ病をかかえていた。躁と鬱。同じところを繰り返しているかのように見える病だ。しかし、螺旋階段を登っているかのように、少しずつ、今いる場所は変わっている。妹の心は、まだ暗闇の中だが、「夜明け前」であるだけだ。写真を撮ることで彼女が前進していることを可視化しようと思った。自身の夜明けをも見つめた作品。

●受賞者のことば
　素晴らしい賞を頂けたのは、妹をはじめ、今まで私に写真を撮らせてくださった全ての方々のおかげです。妹が双極性障害を発症してから、妹と、かつての自分を見守りながら、シャッターを切っていきました。写真を通して、繰り返しと思える絶望の日々の中にも、夜明けに向かって流れる時間を感じることができました。今回の受賞で、その時間が報われた思いです。それぞれに苦しむ方のところに、この作品を届けたいです。発表の場を頂けたことに感謝致します。

授　賞　式
平成30年12月12日(水)午後4時30分～アルカディア市ヶ谷「富士の間」

受賞作品展
平成31年 1月18日(金)～24日(木)富士フイルムフォトサロン東京
平成31年 2月15日(金)～21日(木)富士フイルムフォトサロン大阪

公益社団法人日本写真家協会　www.jps.gr.jp
〒102-0082　東京都千代田区一番町 25 番地 JCII ビル 303　TEL.03-3265-7451　FAX.03-3265-7460　E-mail info@jps.gr.jp

JAPAN PROFESSIONAL PHOTOGRAPHERS SOCIETY news release 2018年 9 月 14 日

第14回選考審査会は、飯沢耕太郎（写真評論家）、広河隆一（フォトジャーナリスト）、熊切圭介（写真家）の3氏によって行いました。プロ写真家から大学在学中の学生までの29名、29作品（男性23人女性6人。カラー18作品、モノクロ6作品、混合5作品）が集まり、厳正なる審査の結果、「名取洋之助写真賞」に、鈴木雄介さんの「The Costs of War」、「名取洋之助写真賞奨励賞」に、やどかりみさおさんの「夜明け前」の受賞が決定いたしました。

過去の受賞者一覧

名取洋之助写真賞

第1回 清水哲朗「路上少年」
第2回 江原一禎「失われゆく記憶」
第3回 今村拓馬「Kids-existence-」
第4回 柳瀬元樹「ユーゴの残影」
第5回 久塚真央「ゆびさきの星 つまさきの星 こころのなかの星」
第6回 トム宮川コールトン「オーガニック　アメリカンズ」
第7回 林　典子「硫酸に焼かれた人生～ナイラとセイダの物語」
第8回 安田菜津紀「HIVと共に生まれる－ウガンダのエイズ孤児たち－」
第9回 山本剛士「黙殺黙止～福島の消えた歳月～」
第10回 高橋智史「屈せざる女性たち・カンボジア－変革の願い」
第11回 鳥飼祥恵「amputee boy－けんちゃん－」
第12回 川上　真「枝川・十畳長屋の五郎さん」
第13回 関　健作「Limited future」

名取洋之助写真賞奨励賞

第1回 伊原美代子「海女」
第2回 王晟陽「遠と近－上海の下町」
第3回 山本剛士「被災者の心 ～新潟中越地震～」
第4回 中井菜央「こどものじかん」
第5回 三澤史明「幸福論」
第6回 中塩正樹「奈良の祭り人 極上の刻」
第7回 山野雄樹「工場の少女達」
第8回 山本剛士「福島原発事故～『酪農家の記憶』～飯舘村長泥封鎖」
第9回 片山育美「とうふ屋のおじちゃん～a period of time～」
第10回 中塩正樹「誇り高き祭り人　刻を紡ぐ」
第11回 増田貴大「終わりの気配」
第12回 和田芽衣「娘(病)とともに生きていく」
第13回 楠本　涼「もうひとつの連獅子」

公益社団法人日本写真家協会 www.jps.gr.jp
〒102-0082　東京都千代田区一番町 25 番地 JCII ビル 303　TEL.03-3265-7451　FAX.03-3265-7460　E-mail info@jps.gr.jp